


証券コード：7487

第110期 報告書

2020年6月1日～2021年5月31日

跳

— と ぶ —

 小津産業株式会社

企業理念

当社グループは、
『伝統、それは継続的な開拓の歴史である』
との認識のもと、お客さまの満足や喜びを
第一に考えた新しい付加価値を提案し、
豊かな暮らしと文化に貢献してまいります。

私たちが生み出す付加価値は、伝統と革新の
融合によって生まれます。
故(ふる)きを温(たず)ね、新しきを知る——。
温故知新の精神を具現し続けることで、
お客さまに安心感を提供し、更なる高みを
目指していくことができると考えています。
温故知新とは、小津グループが
大切にしている企業理念を表す言葉です。

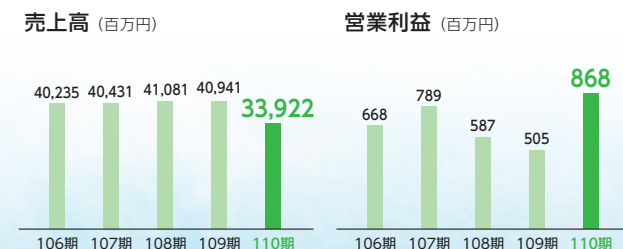
売上高	339億22百万円
営業利益	8億68百万円
経常利益	9億50百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	7億24百万円

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第110期(2020年6月1日～2021年5月31日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が企業活動のみならず、様々な分野へと波及しました。人々の行動様式の変容は、生産活動や消費活動に大きな影響を与えました。政府による各種政策の効果や海外経済の改善により、持ち直しの動きが期待されるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済の先行きは依然として不透明な状態にあります。

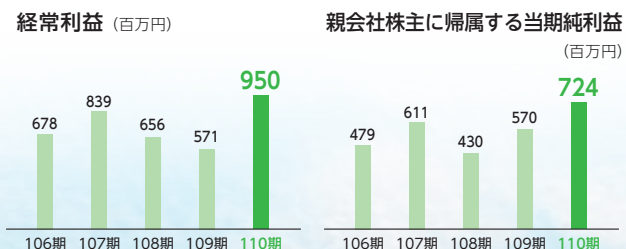
このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルスの感染予防のため、集合形式による会議、研修、出張の抑制、在宅勤務および時差出勤等を推進し、感染リスクの低減を図りながら、「小津グループ中期経営計画2021」に掲げる経営基盤の強化と更なる成長ステージを目指し、営業活動を維持してまいりました。



当社グループの企業理念は前頁に掲げておりますとおりであり、370年弱続く当社の伝統と「のれん」に込めた思いは、今後も大切にしていきたいと思っております。しかしながら、当社グループは、伝統を継承しながら一方で「変わっていくことを良しとする」老舗企業です。時代の変化に対応し、自らを変えてきたことが、当社グループが今日まで存続できている理由だと考えております。

今後も経営環境の変化に迅速に対応しつつ、中長期的な経営戦略として新たに策定した「中期経営計画2024」に基づき、経営資源の最適な配分を行い、企業価値向上に全力で邁進するとともに、環境や安全性に十分配慮し、コーポレートガバナンスの強化に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解をいただき、また従来と変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。



代表取締役社長 今枝英治

配当について

当期における配当につきましては、

1株当たり **23円** とさせていただきます。

不織布事業

売上高 **143億10**百万円

エレクトロニクス分野では、情報通信分野・製薬・車載用電子部品が堅調に推移し、年度後半からは東南アジアの工場稼働率が復調いたしました。しかしながら、年度前半は東南アジアの工場稼働率が低下したこと、新型コロナウイルス感染症によるマスク需要が前年に急増したことの反動等により、前期と比べ、売上高は微減でしたが利益面は上回りました。

メディカル分野では、新型コロナウイルス感染症の影響により、衛生材料の販売が好調に推移したため、前期と比べ売上高は横ばいでしたが利益面は上回り、コスメティック分野では、東アジア市場向けの販売が増加に転じたものの、国内販売が低調に推移し、前期と比べ売上高は上回りましたが、利益面は下回りました。

子会社の状況としては、アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社において悪天候や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う飲食店等の休業・時短営業等の影響により国内外ともに販売が減少したため、前期と比べ売上高、利益面ともに下回りました。一方で、小津（上海）貿易有限公司では中国の工場稼働率が向上したことにより、ウェットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、新型コロナウイルス感染症の影響によ

家庭紙・日用雑貨事業

売上高 **194億72**百万円

アズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、マスクや除菌製品の需要が増加いたしました。また、2021年2月2日付で同社の発行済株式総数の80%をセンコーグループホールディングス株式会社へ譲渡いたしました。そのため、同事業においては、アズフィット株式会社の第3四半期までの実績を反映しており、前期通年と比較して、売上高は減少したものの、利益面は上回りました。

当社グループは、更なる飛躍を実現するため、2021年6月から2024年5月までの3ヶ年に亘る「中期経営計画2024(Leap into the Innovation)」を策定いたしました。

詳細は当社ウェブサイト(<https://www.ozu.co.jp/>)をご確認ください。

中期経営計画2024

『紙と不織布』の技術力を基盤とした『価値創造企業』へ製造機能を拡充した商社として収益性の更なる向上

主要戦略

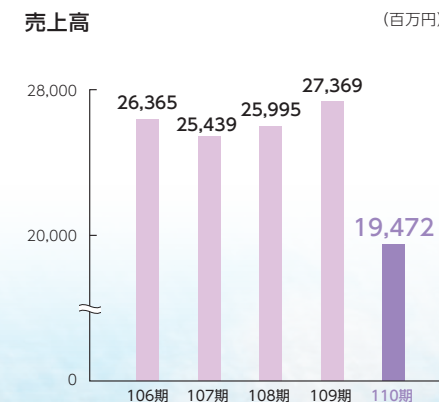
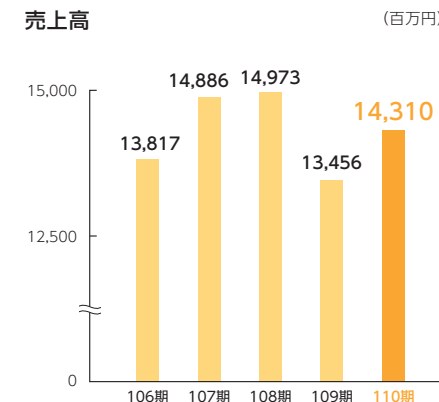
- ① 製造基盤の強化
- ② 海外展開の拡充
- ③ 新規事業の確立
- ④ グループ経営基盤の強化

計数目標

売上高 **170**億円
 営業利益 **14**億円
 ROS **8%** ROE **8%**

長期的には、売上高200億円、ROS・ROE10%水準を目指す

り除菌ウェット製品の販売が好調を維持したことにより、それぞれ前期と比べ売上高、利益面ともに上回りました。



グループ会社の状況 (2021年5月31日現在)



トピックス

2021年2月2日付で、連結子会社であったアズフィット株式会社(以下、アズフィット)の株式のうち同社発行済株式総数の80%をセンコーグループホールディングス株式会社(以下、センコー)に譲渡し、同社は当社の持分法適用関連会社となりました。

アズフィットはセンコー傘下で家庭紙卸売事業の強化を図るとともに、センコーのグループ会社である同事業を営むアスト株式会社とともに、互いの経営資源によるシナジーを発揮することで、業界でのより強固な事業基盤の構築を目指します。

当社は引き続き20%出資者としてアズフィットの成長を推進していくとともに、マスクやウェットティッシュ等の不織布製品の供給を行ってまいります。

株式の状況 / 会社概要 (2021年5月31日現在)

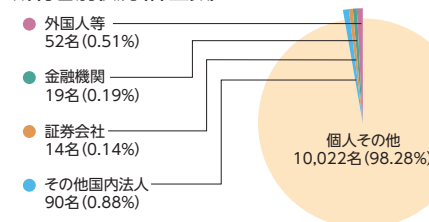
発行可能株式総数 25,000,000株
 発行済株式の総数 8,435,225株
 株主数 10,197名

大株主(上位10名)

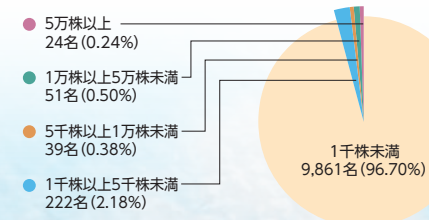
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,514,276	29.99
小津取引先持株会	307,700	3.67
別府清一郎	137,790	1.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	129,500	1.54
旭化成株式会社	117,700	1.40
株式会社みずほ銀行	117,000	1.39
株式会社三井住友銀行	110,000	1.31
日本製紙クレシア株式会社	96,300	1.14
株式会社静岡銀行	84,700	1.01
橋爪義夫	81,977	0.97

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有数別状況(株主数)



創業 1653年(承応2年)
 設立 1939年12月6日
 資本金 13億2,221万円
 従業員数 90名

事業内容 不織布(エレクトロニクス用、
 メディカル用、コスメティック用、
 産業資材用)、洋紙・紙製品などの
 国内販売・加工、輸出入



事業所

本社 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号
 〒103-8435 TEL 03-3661-9400(代表)
 大阪支店

物流センター

埼玉物流センター

海外事業所

シンガポール支店

役員

2021年8月27日現在

代表取締役社長	今枝英治
代表取締役副社長	河田邦雄
常務取締役	難元克彦
取締役	近藤聡
取締役	村尾茂
社外取締役	穴田信次
社外取締役	山下俊史
常勤監査役	稲葉敏和
社外監査役	深山徹
社外監査役	山本千鶴子

株主情報

株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日

剰余金の配当基準日 5月31日
(中間配当を行う場合は11月30日)

定時株主総会 毎年8月下旬

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

公告方法 電子公告(<https://www.ozu.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由によって、
電子公告による公告をすることが
できない場合には、日本経済新聞に
掲載して行います。

	証券会社等に口座を お持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の 証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方法 の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取扱い できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物 送付先・電話お問合せ先・各種 手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。証券 会社等に口座を開設し、株式の振替 手続を行っていただく必要があります。

株主優待制度のご案内 株主優待制度について

① 株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に
記載された1単元(100株)以上
保有の株主さまに対し、次の基
準により贈呈いたします。

② 優待内容

- 100株以上 クオ・カード
1,000円
- 200株以上 ティッシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
2,500円相当
- 500株以上 ティッシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
5,000円相当



③ 贈呈時期

定時株主総会后に
発送いたします。